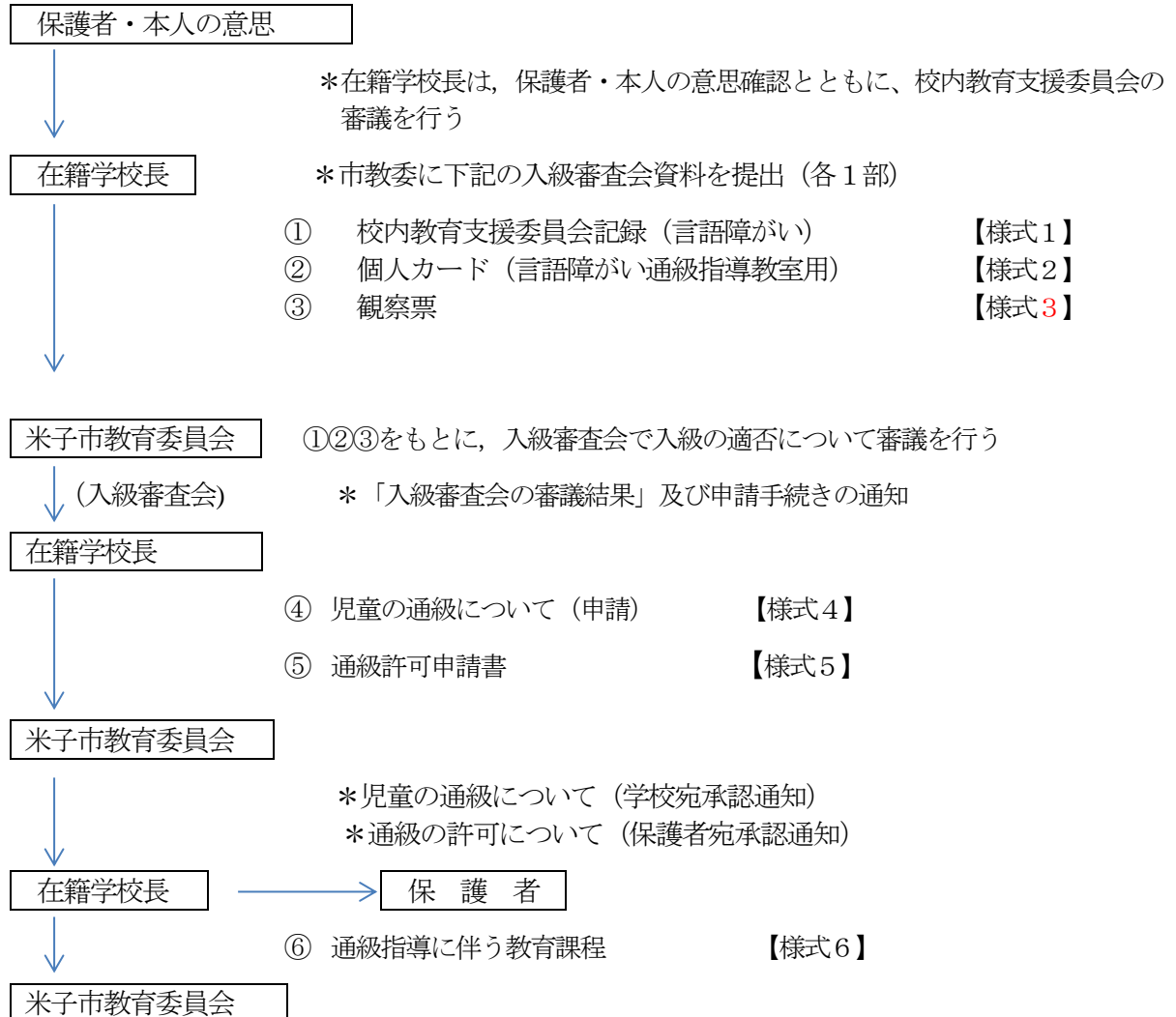


言語障がい通級指導教室の入級等の手続きについて

- 1 「ことばの教室」入級・退級等の手続き
- 2 「ことばの教室」に係る1年間の文書の流れ
- 3 通級指導の1年間の流れについて
- 4 「ことばの教室」文書様式集 【様式1～9】

「ことばの教室」の入級・退級等の手続き

1 入級手続きの流れ



入級審査会開催予定月

2月 ・小学校1年～5年生の新規入級希望者の入級審査会

5月 ・小学校新1年生の新規入級希望者の入級審査会

8月及び随時

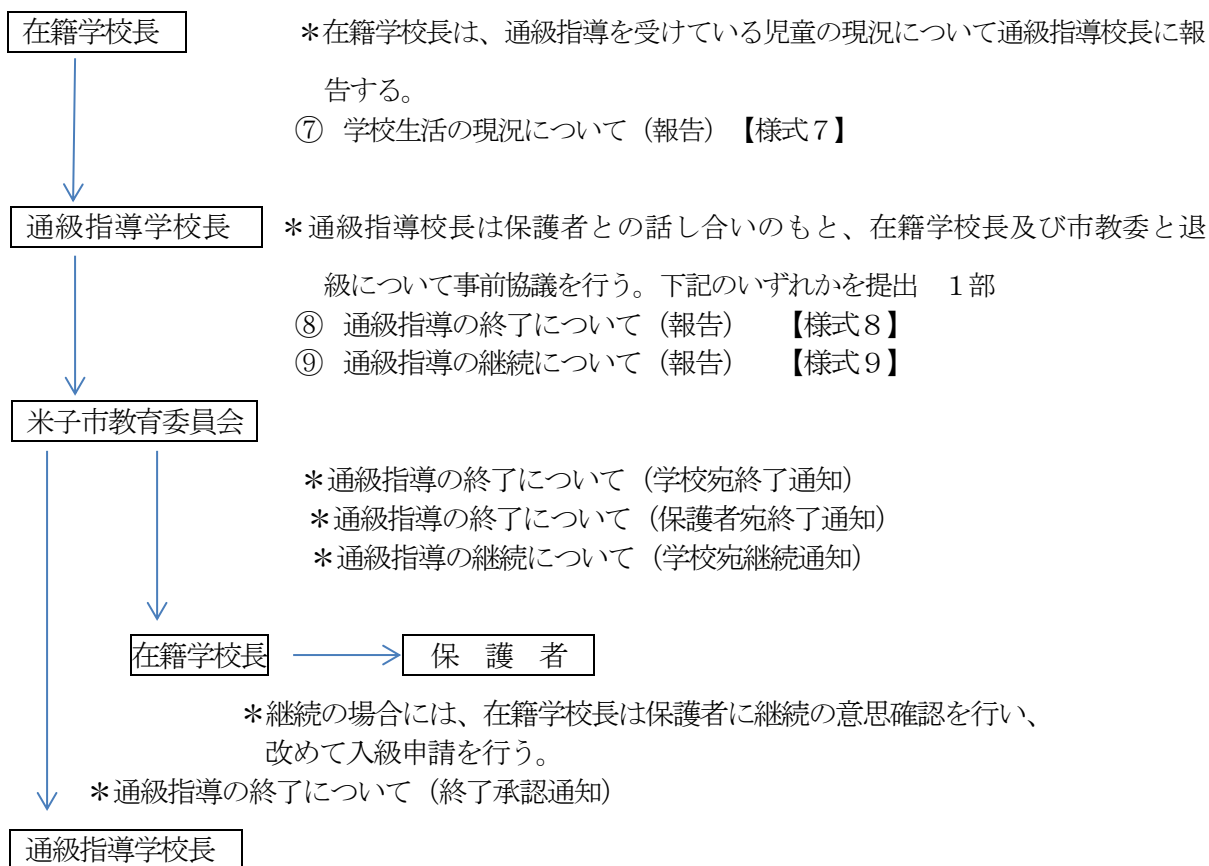
・小学校1年～6年生の中途入級希望者の入級審査会

※受け入れ可能な場合に開催

2 退級・継続手続きの流れ

小学校卒業又は当初の課題が改善された等の事由により退級する場合や当初の課題が解消されていないため通級指導を継続する場合の手続きは下記の通りとする。

(1) 年度末での手続き



(2) 年度中途での退級手続きは、年度末の退級手続きに準ずる。

「構音の誤りが改善した」等の理由により、年度中途で指導が終了することもある。
この場合、通級指導を受ける児童の現況について（報告）【様式7】を省くことも可

「ことばの教室」に係る1年間の文書の流れ

○通級児童生徒の継続・終了申請関係

発出・提出予定日	番号 発出元→発出先 対象者：文書名等	備 考
12月当初	市教委→通級指導校 ※通級指導の終了・継続の報告について（依頼） 市教委→在籍校 ※通級指導校への学校生活の現況についての報告依頼	・通級指導校へ依頼 ・在籍校への依頼
1月15日頃	在籍校→通級指導校 * 学校生活の現況について（報告）【様式7】	・市教委文書を受け、 在籍学校長が報告
2月20日頃	通級指導校→市教委 * 通級指導の終了について（報告）【様式8】 * 通級指導の継続について（報告）【様式9】	・市教委文書を受け、 通級指導校長から一括報告提出
3月1日頃	市教委→該当学校・保護者・通級指導校 終了者：通級指導の終了について（通知）	・通級指導校の報告を受け 終了通知送付
	市教委→該当学校 継続者：通級指導の継続及び入級申請について（通知）	・通級指導校の報告を受け 継続通知送付
修了式まで	該当学校→市教委 継続児童生徒の入級申請提出 児童の通級について（申請）【様式4】 通級許可申請書【様式5】	・市教委文書を受け、 指導を受ける児童の入級申請提出

4月当初	市教委→該当学校・保護者・通級指導校 学校長及び保護者宛承認通知の送付	
4月15日頃	通級指導校→市教委 通級指導時間割報告	
4月末	該当学校→市教委 通級指導に伴う教育課程【様式6】	

○在籍児童の新規申請関係（2月入級審査会）

発出・提出予定日	番号 発出元→発出先 対象者：文書名等	備 考
11月当初	市教委→各学校 新規：来年度の通級指導の必要な児童について（依頼）	・来年度当初からの指導が必要な児童の把握
↓		
1月30日頃	該当学校→市教委 新規入級希望者の入級審査会資料提出 【様式1】【様式2】【様式3】	・市教委文書を受け、 学校から提出 ・在籍校は1月中旬に 該当者報告
2月15日頃	入級審査会開催（申請があった児童生徒について通級指導を受けることが適当であるかの可否を総合的に判断）	
3月5日頃	市教委→該当学校 「入級審査会審議結果」及び入級申請手続きについての通知	・児童生徒の申請手続きに係る通知送付
修了式まで	該当学校→市教委 新規・継続児童生徒の入級申請提出 児童の通級について（申請）【様式4】 通級許可申請書【様式5】	・市教委文書を受け、 指導を受ける児童の入級申請提出

4月当初	市教委→該当学校・保護者・通級指導校 学校長及び保護者宛承認通知の送付	
4月15日頃	通級指導校→市教委 通級指導時間割報告	
4月末	該当学校→市教委 通級指導に伴う教育課程 【様式6】	

○小学校新1年児童の申請関係（5月入級審査会）

※新1年生の入級については、2年生以上の児童生徒の入級状況により受け入れできるかどうかを検討し、連絡します。

発出・提出予定日	番号 発出元→発出先 対象者：文書名等	備考
4月15日頃	市教委→各学校 新1年：新1年生の通級指導の必要な児童生徒について（依頼）	・新1年生のうち指導が必要な児童生徒の把握
	↓	
5月15日頃	該当学校→市教委 新1年生入級希望者の入級審査会資料提出 【様式1】【様式2】【様式3】 ※医学的アセスメントのある児童を対象とする	・市教委文書を受け、学校から提出 ※事前に通級担当者、市教委に協議する
5月25日頃	入級審査会開催：入級の適否について判定を行う	
6月1日頃	市教委→該当学校 「入級審査会審議結果」及び申請手続きについての通知	・児童生徒の申請手続きに係る通知送付
6月10日頃	該当学校→市教委 新1年承認申請提出 児童生徒の通級について（申請）【様式4】 通級許可申請書 【様式5】	・市教委文書を受け、指導を受ける児童の承認申請提出
6月15日頃	市教委→該当学校・保護者・通級指導校 学校長及び保護者宛承認通知の送付	
6月20日頃	該当学校→市教委 通級指導に伴う教育課程 【様式6】	

○年度途中で入級を希望する児童について（受け入れ可能な場合）

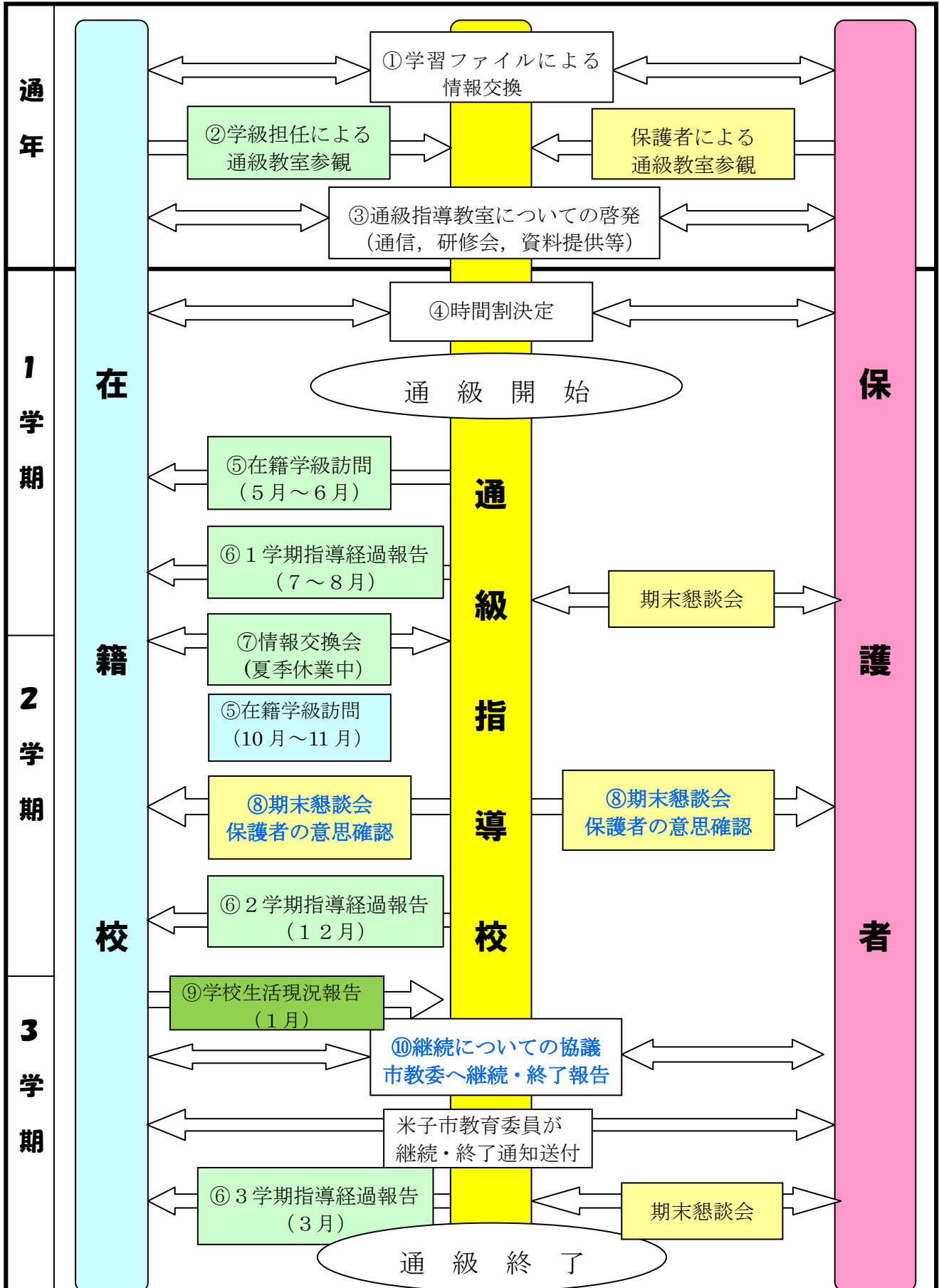
※新1年生の児童生徒の入級後、通級指導受け入れ可能な場合は、下記日程で、8月に臨時入級審査会を開催し、2学期からの中途入級を受け入れます。

5月30日頃	市教委→各学校 通級指導の必要な児童について（依頼）	
8月1日頃	該当学校→市教委 入級希望者の入級審査会資料提出	
8月10日頃	入級審査会開催：入級の適否について判定を行う	
8月15日頃	市教委→該当学校 「入級審査会審議結果」及び申請手続きについての通知	
9月当初	入級	

※原則として、入級審査会は上記の通りですが、通級担当者が教育相談を行っております。いつでもご相談下さい

通級指導の1年間の流れについて

※ 通級指導は、原則1年間単位であり、自動的に継続されるものではありません。
継続する場合も、通級指導教室入級申請が毎年必要です。



- ① 学習ファイルを使って、通級指導教室での毎時間の活動や学級・家庭での様子を記入し、情報交換します。
- ② 通級指導教室での学習や活動の様子を学級担任の先生はいつでも参観して下さい。
- ③ 通級児童の特性を周囲の方々に正しく理解してもらうため、通信の配布、研修会の開催、資料提供等を行います。学級児童に対しての啓発学習に関する資料提供、協力も行います。(本人・保護者の希望のもと)
- ④ 学校の時間割・保護者の送迎の都合を考慮して、通級の時間割を決定します。
- ⑤ 在籍学校での生活及び学習の様子を詳しく知るために、通級担当者が在籍学校・学級を訪問します。また、授業参観や情報交換をし、在籍学級や通級指導教室での指導目標について共通理解します。
- ⑥ 通級指導校は、各学期の指導について、在籍校に指導経過報告をします。
- ⑦ 夏季休業中に、通級担当者と学級担任とで1学期の指導・支援について評価をし、通級指導教室及び在籍校での2学期以降の支援の在り方について話し合います。
- ⑧ 2学期の期末懇談会で、来年度の通級希望の有無について、保護者に意思確認をします。
- ⑨ 在籍校は、児童の一年間の学校生活の様子について、通級指導校に報告をします。
- ⑩ 通級担当者は、継続・終了について、在籍校や保護者と相談し、その結果を市教委に報告します。

児童の実態によっては、年度途中で退級の場合もあります。

様式1

平成 年 月 日

米子市教育委員会教育長 様

米子市立 小学校

校長



校内教育支援委員会記録（言語障がい）


ふりがな 児童氏名		学 年 (生年月日)	第 学年 (平成 年 月 日)
保護者氏名		現 住 所	
言葉のようす・校内教育支援委員会記録等			

個人カード (言語障がい通級指導教室用) 記載者 _____
 (平成 年 月 日)

1	児 童 氏 名	男・女
2	生 年 月 日	平成 年 月 日 (才 月)
3	在籍学校名等	米子市立 小学校 第 学年
4	在籍校における言語のようす (発音・リズム・語彙・理解・表出等について)	
5	コミュニケーション行動のようす (友だち・先生との関わりや話し合い活動について)	
6	知的発達のようす	
7	言語 (発音・リズム・語彙等) について本人の受容・理解の状態	
8	健康・医療面についての配慮事項	
9	学校として通級指導教室 (ことばの教室) に望むこと	

観 察 票

平成 年 月 日

氏 名	観 察 場 所		
<p>1 話し声の異常</p> <p>(1) 音質・音域</p> <p><input type="checkbox"/> 高すぎる</p> <p><input type="checkbox"/> 低すぎる</p> <p><input type="checkbox"/> 単調</p> <p>[]</p> <p>(2) 声の大きさ</p> <p><input type="checkbox"/> 大きすぎる</p> <p><input type="checkbox"/> 小さすぎる</p> <p>[]</p> <p>(3) 声の質</p> <p><input type="checkbox"/> しわがれ声</p> <p><input type="checkbox"/> かすれ声</p> <p><input type="checkbox"/> 鼻音</p> <p>[]</p>	<p>2 発音の異常</p> <p><input type="checkbox"/> 音の置換 (例 サカナをタカナなど)</p> <p>[]</p> <p><input type="checkbox"/> 音の省略 (例 ラッパをアッパなど)</p> <p>[]</p> <p><input type="checkbox"/> 音のひずみ (例 「タ」の音と「カ」の音の中間的な音など日本語にはない音)</p> <p>[]</p> <p>3 リズムの異常</p> <p><input type="checkbox"/> はじめの音をくり返す</p> <p><input type="checkbox"/> 特定の音を引きのばす</p> <p><input type="checkbox"/> ことばの始まりがつかまる</p> <p>[]</p>	<p>4 発語に伴って生じる随伴症状 (まばたきをする、体をゆする、足踏みをする、首を振るなど)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>[]</p> <p>5 言語発達遅滞の状況 検者の話しかけ、問いかけに対する反応</p> <p><input type="checkbox"/> 遅い</p> <p><input type="checkbox"/> 単語で話す</p> <p><input type="checkbox"/> 2語文で話す</p> <p><input type="checkbox"/> 3語文以上で話す</p> <p><input type="checkbox"/> 助詞をつなげて話す</p> <p>[]</p> <p>注) 記入方法 ・該当箇所の□にチェック(√)を入れること。 ・()には、具体的な所見を記入する。</p>	
<p>観察者所見 (保護者から医学的アセスメント等の聞き取りがあれば、それも記入する)</p>			
<p>観察者氏名</p>	<p>小学校 職名 () 氏名</p>		

様式 4

発 第 号
平成 年 月 日

米子市教育委員会教育長 様

(在籍校) 米子市立 小学校
校長 印

児童の通級について (申請)

下記の児童は、通級指導を受けさせたいので承認して下さるよう申請します。

記

児童氏名 (生年月日)	学 年	保護者 氏 名	保護者 住 所	指導を受ける理由及び 通級指導の週あたり時間	備 考
(年 月 日)					

- (注) 1 指導を受ける理由については「構音 (吃音) の改善のため」という記載にすること
2 備考欄には、診断名及び通級期間を記入すること

通級許可申請書

児童氏名		平成 年 月 日生
在籍学校名	米子市立 小学校 (第 学年)	
通級指導校名	米子市立啓成小学校 通級指導教室	
通級期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
通級指導を受ける時間数	週あたり 時間	
通級指導を受ける理由 通級方法等		
通級指導教室 (ことばの教室) に望むこと		
<p>上記のとおり通級を許可して下さるよう申請します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">保護者 住所</p> <p style="text-align: center;">氏名 印</p> <p>米子市教育委員会 様</p>		

※ 3月に来年度の通級許可申請書を提出する場合は、在籍学校名欄の学年は、来年度の学年を記入すること

様式 6

通級指導に伴う教育課程

学校教育法施行規則第140条及び141条により、下記児童の通級指導に伴う教育課程を届けます

(在籍校) 米子市立 小学校

校長 印

1 通級指導を受ける児童

児童氏名 _____ (第 _____ 学年)

通級指導校名 米子市立 小学校

2 授業時数等

(1) 在籍校における教育課程

教科領域	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	特別活動			学校行事	総合的な学習	外国語活動
											学級活動	児童会	クラブ			
年間時数 (週あたり時数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(2) 通級指導校における教育課程

	自立活動	教科名 ()
指導目標		
曜日 (時間)	曜日 (: ~ :)	曜日 校時 (: ~ :)
年間時数 (週あたり時数)	(時間)	(時間)
主な指導内容		

様式 7

発 第 号
平成 年 月 日

米子市立啓成小学校長 様

(在籍校) 米子市立 小学校
校長 印

学校生活の現況について (報告)

通級指導を受けている下記の児童の学校における現況を報告します。

記

児童氏名	記載者名
○主訴に対する児童の学校生活（言語の様子、コミュニケーションの様子、学習の様子、本人の受容・理解の様子、周囲の受容状態等）及び在籍学校における支援、改善点や課題等を記入願います。	
主 入 訴 級 時 の	
長 期 目 標	
童 学 の 校 様 子 での 支 援 及 び 児	
改 善 点 及 び 課 題	
委 校 員 内 会 教 の 育 判 支 断 援	

様式 8

発 第 号
平成 年 月 日

米子市教育委員会教育長 様

米子市立啓成小学校
校長

印

通級指導の終了について（報告）

下記の児童は、通級指導が終了するので報告します。

記

児童氏名	在籍学校名	学年	通級終了年月日	通級終了の事由
			平成 年 月 日	

様式9

発 第 号
平成 年 月 日

米子市教育委員会教育長 様

米子市立啓成小学校
校長



通級指導の継続について（報告）

下記の児童は、通級指導を来年度も継続することを報告します。

記

児童氏名	在籍学校名	学年	通級継続の事由